## THE すまいの保険 (個人用火災総合保険)お見積書

見積書番号 0003999 作成日:令和 5年 1月31日

基情 <保険始期> 本報 <所在地> 令和 5年 2月 15日 <物件情報> 専用住宅 <構造級別> M構造 京都府 <職作業名> キヨウト゛ウシ゛ ユウタク 並は、建物性報、 ∠延床面積、

評情価報		平成 4年 3月		<ul><li>&lt;延床面積&gt;</li><li>評価額の基準日は保険期間の始期日となります。</li><li>&lt;専(占)有面和</li></ul>							> 62	. 320m²	
	プラン			プランA				プラン B			<u> </u>		
	保険期間 [基本/地震]			5年間 / 基本に同じ				5年間 / 基本に同じ					
評	評価・支払基準			新価・実損払(評価済)			新価・実損払(評価済)						
価/保	7714	協定再調達価額		8,000 千円				8,000 千円				千円	
	建物	基本保険金額/保険料		8,000千円	27,190円		- {	8,000千円	5,750円		千円		
険		地震保険金額/保険料		4,000千円	12,360円		- 4	4,000千円	2,640円		千円		
保険金額	評価・支払基準												
観	評価額 評価基準		千円				千円			千円			
保						_							
保険料		保険金額					7 m			- m			
料		基本保険金額/保険料		千円		+		千円			千円		
	地震保険金額 / 保険料		千円 補償の有無				千円   補償の有無				千円 補償の <sup>2</sup>	<b>≠</b> ##	
	補償内容 火災、落雷、破裂・爆発			1用1貝 (	7月無		+-	間頃の1	Ħ <del></del>		(相)良の	月無	
_	ベルス (本語、版表・像光 風災、雹災、雪災 水災		— <u>自</u>	0円			-自	自 己 負 負 担 額 ※ 5万円		— <u>自</u>			
			1			_	負						
故保の除	小火	以切れたの物体の空下、孫女・北海				×	担			担			
区金	建物外部からの物体の落下・飛来、水濡 れ、騒擾、盗難		自己負担額※2				× 2			——————————————————————————————————————			
分※ 1	不測かつ突発的な事故		2	(盗難は(	)円)		[2]	(盗難は0円	3)	2			
	地震保険												
<b>#</b>	地震火災費用保険金			保険の対象の保険	金額×5%	T	保	険の対象の保険金	全額×5%				
費費 用用	凍結水道管修理費用保険金			実費(限度額:	<u></u> 頁: 10万円)		実	費(限度額: 1	0万円)				
の保			損害保険金×10% (限度額: 100万円または保険金額×10%のいずれか低い額)				損	損害保険金×10%					
区険分金							(限)	度額: 100万円 a %のいずれか低い	または保険金額 類)	:は保険金額			
	借家人賠償責任		×			×							
	修理費用		×			×							
補償	個人賠償責任		×			×							
を追	施設賠償責任		×			×							
加	携行品損害		×			×							
9	類焼損害		契	約年度ごと 1	意円 7,130F	3	契約	年度ごと 1億	円 1,510円				
する特約等	家賃収入		×			×							
/	事故対応等家	注費用	×			×							
保険料	事故再発防止	:等費用	×			×	,						
料	IoT住宅費用	](売電収入)	×			×							
	IoT住宅費用	](サイバーリスク)	×			×							
	地震火災(507	゚ラン・30プラン)	×			×	-						
	営業用什器・		×			×							
						+							
	商品・製品等	· 損害	×			×		/					
	その他特約・割増引			・建てかえ費用 ・建築年割引			・建てかえ費用 ・建築年割引						
	払 込 方 法			 長期一括払			長期年払						
	合計(各回)保険料			46,680 円			<del>以加土拉</del> 9,900 円					円	
	年額保険料						9,900 円						
			「塩宝の額」中己負担額、とかります。(保険全額の2倍(海に										

地震保険では、所定の確認資料のご提出により、建築年割引、耐震等級割引、免震建築物割引または耐震診断割引が適用される場合があります。 このお見積書は、概要を説明したものです。保険の詳しい内容は、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。



アペックスグロウ株式会社

<sup>1:</sup>地震保険を除き、事故の区分ごとにお支払いする保険金は「損害の額・自己負担額」となります。(保険金額の2倍(復旧費用は保険金額)を限度) 損害の額には、保険の対象を事故発生直前の状態に復旧するために必要な費用(復旧費用)のほか、復旧に付随して発生する費用を含みます。 保険金額の設定、保険の対象の確認等により、損害の額の全額が補償されない場合があります。 2:保険金をお支払いする事故が発生した場合に、被保険者が自己負担するものとして設定する金額をいいます。建物について全損の場合は自己負担額を差し引きません。